



R STUDY IN KYOTO PROGRAM RITSUMEIKAN

2015 年度秋 semester 渡日前ガイド

**この SKP ガイドブックを読んで
留学生活の準備を始めましょう！**

このガイドブックを手にしたら

- ・ すぐに読むこと
- ・ 立命館大学に持って来ること
- ・ 日本ではいつも手元に保管すること

ようこそ立命館へ！

衣笠キャンパス(京都)または大阪いばらきキャンパス(大阪)で勉強をする事になった皆さん！立命館大学で勉強しながら、楽しく充実した時間を送りましょう。

日本での生活や立命館大学での学習環境は、皆さんがこれまで過ごしてきた環境とは異なり、特に初めて日本に来る時人にとっては、出国前はとても緊張するものです。私たち国際教育センターのスタッフは、そんな皆さんの不安を少しでも解消し、良い留学生活が送れるよう精一杯サポートします。

在留資格認定証明書(COE)・査証(ビザ)

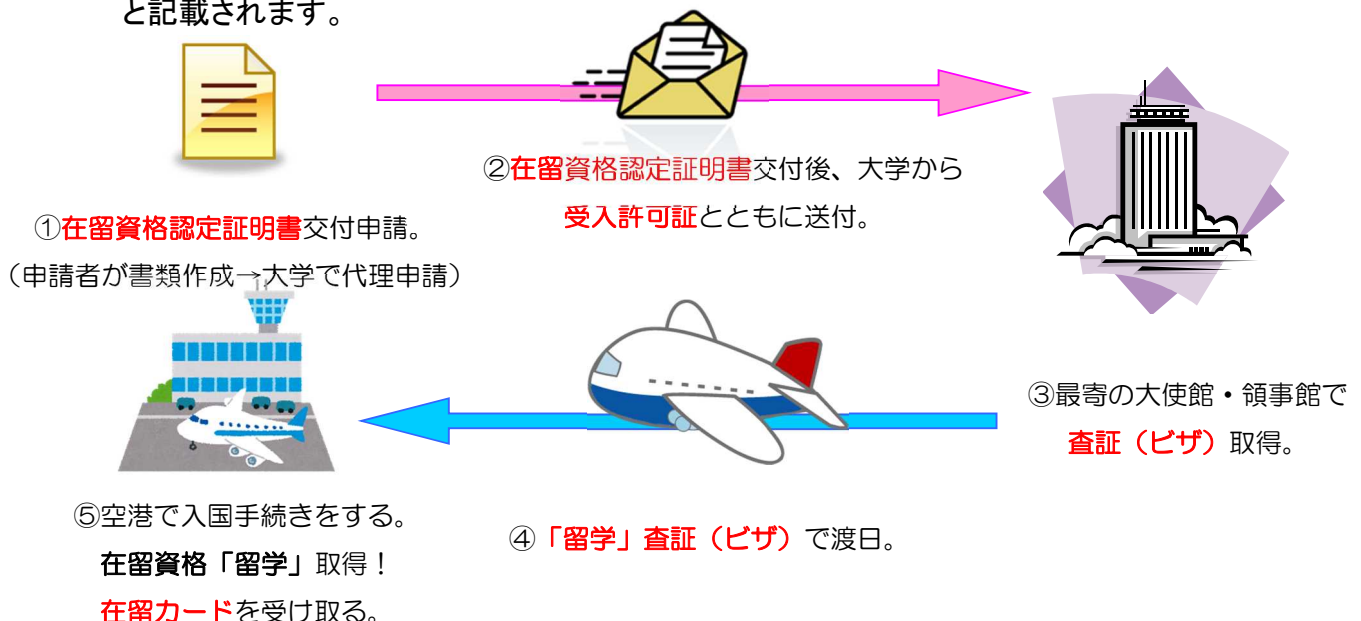
◆ なぜ留学の査証(ビザ)が必要ですか？

日本で3ヶ月以上滞在するには、在留資格が必要です。みなさんは勉強をするために日本に滞在するので、在留資格「留学」を取得する必要があります。そのためには、留学の査証(ビザ)を事前に取得しなければなりません。在留資格「留学」があれば、半年または1年間、立命館大学で勉強をすることができます。

◆ 留学の査証(ビザ)はどこが発行しますか？

立命館大学が入国管理局へ皆さんの在留資格認定証明書(COE)の代理申請を行います。COEが発行されたら、立命館大学から皆さんにCOEと受入許可書を送ります。みなさんはCOEと受入許可書とパスポートを日本大使館/領事館に提出して、留学のビザ発給を申請します。発給に必要な追加書類や所要日数を事前に日本大使館/領事館に確認しておきましょう。なお、ビザの取得よりも前には絶対に航空券の予約を行わないでください。万が一、ビザの発行が渡航予定日までに間に合わない場合でも、立命館大学は一切の責任を負いません。

在留資格「留学」は、日本入国時に発行され、空港で発行される在留カードに「留学」と記載されます。



◆ 留学の査証(ビザ)はどこにありますか？

日本大使館/領事館での申請後、パスポートの中に貼ってあるステッカーが査証(ビザ)です。

◆ もし、既に日本にいる場合はどうしたらいいですか？

速やかに立命館大学国際教育センターまでご連絡ください。なお、日本に入国してから在留資格「留学」を取得することは絶対にできません。万が一日本に入国してしまった場合は、一度帰国する必要があります。

◆ 在留カードとは何ですか？

空港で発行される、みなさんの在留資格を証明するためのカードです。みなさんには、在留カードを携帯する義務があります。必ず持ち歩くようにしてください。

◆ 在留資格の期限は？

在留カードには、在留資格の期限が記載されています。ただし、カードに記載されている期限に関係なく、SKP のプログラム期間が修了した後に、みなさんの在留資格は無効になります。プログラム修了後に日本に長期の滞在を続けることはできませんので、プログラム後にどうしても日本に残る必要がある人は、事前に相談してください。

これからのスケジュール

7月中旬	宿舎情報の案内
7月中旬	秋期セメスター学費納入期限*
8月上旬	査証(ビザ)に関する資料を発送
9月1-13日	到着・入居期間
9月1-15日	住民登録・国民健康保険加入手続き(予定)
9月14-18日	秋期セメスターオリエンテーション(予定)
9月28日	秋期セメスター授業開始
12月26日-1月5日	冬期休暇
1月30日	秋期セメスター修了
2月1日	春期休暇開始
3月24日-28日	春期セメスターオリエンテーション(予定)
4月6日	春期セメスター授業開始
7月31日	春期セメスター修了

*交換留学生ではない方(個人応募)のみ。

渡日と入居時期

みなさんが取得する留学ビザで渡日できる一番早い日は、2015年9月1日(火)です。みなさんのビザや在留資格は、9月1日からのみ有効です。それ以前には日本に入らないでください。

9月1日(火)から13日(日)までが宿舎への入居期間です。

寮によっては、入居日が決まっていたり、日曜日や祝日は入寮できない場合があったりしますので、よく注意してください。宿舎に関しての詳しい内容は後日メールで案内しますので、航空券の予約をする前にまずその詳細を確認してください。入居先は、7月下旬に確定し、みなさんにメールでお知らせします。場合によってはすぐに入居できない場合がありますので、近くのホテルなどで数日間宿泊となる可能性もあります。入居してからオリエンテーションまでの間、住民登録のための「区役所ガイダンス」を行いますので、この期間中の遠出は控えてください。

日本から自国への帰国について、SKPに1セメスター参加する人は2月中旬までに、2セメスター参加する人は8月中旬までに、日本を出る必要がありますので、帰国の航空券を事前に手配する場合は、この出国期限を守ってください。

重要な日付 オリエンテーション日程

9月14日～18日に行われるオリエンテーションには、必ず参加してください。

この期間中、毎日午前9時から午後5時までオリエンテーションと日本語のプレースメントテストも行います。また、9月中旬には受講登録ガイダンスも行います。オリエンテーション期間中に立命館大学での生活やSKPの授業について詳しく説明します。また、SKPバディとの交流会もあります。

*上記に日程は仮のものです。ご了承ください。

渡日前の準備

◆ 衣類&スーツケース

日本に持って行く衣類は、いろいろな気候に対応できるものが良いでしょう。日本の夏はとても暑く、湿度が高くなります。一方、冬はとても寒く、雪が降ることもあります。日本の学生は、大学内ではカジュアルな格好をしていますが、お寺や病院などの場所では肌の露出を控えるなど、時と場所をわきまえるよう心がけています。皆さんも気をつけましょう。寮や宿舎の中では、靴を脱がなければなりませんので、スリッパも忘れずに用意してください。

日本国内では、エレベーターやエスカレーターがない場所もあるので、自分で運べる量の荷物を持ってきてください。

もし、荷物を事前に送りたいときは、必ずあなたが到着した後に荷物が着くように送ってください。また、自分の名前と部屋番号を必ず明記してください。立命館大学宛に送った場合、大学は受け取りませんので注意してください。

◆ 電圧/電気

日本の電圧は 100 ボルトです。

もし、持っている電気製品のプラグが違う形をしていたら、アダプターを事前に用意してください。

◆ 麻薬&薬物

日本での麻薬所持や使用は罪が重く、発覚した場合には懲役が科され、退学や強制帰国の措置が取られます。自国では許可されているものでも、日本では所持しているだけで違法となることがあります。

◆ 医薬品

医薬品を持って来日する場合には、包装に自分の名前を書き、開封しないで持ってきてください。もし、日本で認可されていない医薬品を日本国内に持ち込む場合は、「薬監証明書」が必要となりますので、下記のリンク(厚生労働省)を参考して下さい。

<http://kouseikyoku.mhlw.go.jp/kantoshinetsu/gyomu/gyomu/yakkanshomei/index.html>

◆ 旅行保険

留学中に荷物を失くしたり、怪我をしたりする可能性がありますので、渡日前に必ず各自で旅行保険に加入して下さい。

日本への到着後

衣笠キャンパスあるいは大阪いばらきキャンパスへのアクセスに一番便利なのは、関西国際空港(KIX)です。空港から各宿舎への交通費は、クレジットカードが使用できない場合がありますので、必ず交通費を支払える程度の現金を持参してください。

◆ 関西国際空港到着時

- ① 到着ゲートからシャトルトレインに乗ると、入国審査・税関等の場所に着きます。
- ② 荷物を受け取る前に入国審査を受けます。パスポート、在留資格認定証明書(COE)、入国カード、関税カードを用意して、中長期在留者の列に並んでください。
- ③ 入国審査で「在留カード」が発行されますので、大切に保管してください。同時にアルバイト等に必要な「資格外活動許可」の申請もできます。
- ④ 荷物を受け取ります。
- ⑤ 税関に進みます。(滞在する場所や入寮する宿舎の住所・電話番号などを事前に用意してください。)
- ⑥ 海外到着ロビー(空港の1階)から出ます。

※注意！

日本に到着してしばらくはインターネットを使う環境がないかもしれません。みなさんの家族が心配しているかもしれませんので、空港に到着したら、電話等ですぐ家族に連絡するようにしてください。

*「資格外活動許可」を取得すると、週 28 時間までのアルバイトをすることができます。詳細はオリエンテーションで案内します。

*「資格外活動許可」は入国審査時に取得することをおすすめめします。空港で申請すれば、その場ですぐに発行されます。空港で申請ができなかった人は後日申請することができますが、許可がおりるまで数週間を要しますので注意してください。

関西空港から宿舎までの交通手段

<関西国際空港着(大阪)>

◆ 空港シャトル・タクシー【おすすめ】

空港タクシーに乗れば、乗り換えなしで最終目的地まで行くことができます。片道約 3,500 円でスーツケース1つと手荷物を持ち込むことが可能です。それ以上の荷物がある場合は追加料金が発生します。

他人とタクシーをシェアしなければなりません、乗り換える必要がありませんので、この方法がおすすめです。空港タクシーを使う場合は、自分で出発前にタクシー会社に予約してください。その際にどこへ送ってほしいかなどの詳しい情報を伝えてください。

MK Taxi <http://www.mktaxi-japan.com/> (英語)
<https://shuttle.mk-group.co.jp/> (日本語)
+81-75-778-5489 (日本語のみ)

Yasaka Taxi <http://www.yasaka.jp/english/shuttle/index.html> (英語)
<http://www.yasaka.jp/taxi/shuttle/index.html> (日本語)
+81-75-803-4800 (日本語のみ)

◆ 電車

JR「関空特急はるか」は、関西空港駅から JR 京都駅まで、30～60 分ごとに発車しています。関西空港駅は関西国際空港の 2 階と直結しています。京都駅までは約 75 分で、値段は 3,170 円(指定席)、または 2,850 円(自由席)です。きっぷは自動きっぷ販売機(現金＋クレジットカード使用可販売機あり)もしくは JR みどりの窓口(現金＋クレジットカード可)で購入できます。詳しい時間については、右記の時刻表を参考にしてください。

◆ 空港リムジンバス

空港リムジンバスは、1 階ターミナルのバス乗り場から出発します。京都への片道約 2,500 円、大阪(JR 茨木駅行き)は 2,050 円です。京都駅八条口行きのバス停は 8 番

乗り場、JR 茨木駅行きのバス停は 3 番乗り場です。チケットは券売機で購入できます。京都駅までは、約 90～120 分、大阪は約 80 分間かかります。

＜成田空港/羽田空港着＞

◆ 成田空港から東京(品川)駅へ【JR 線-新幹線への乗り換え】

JR 特急「成田エクスプレス」に乗車し、成田空港から品川駅(2,990 円)、または東京駅(2,817 円)まで言ってください。チケットは JR 線乗り場で購入できます。所要時間は約 1 時間です。30 分～60 分ごとに発車しています。新幹線への乗り換えは、東京駅よりも品川駅が便利です。

◆ 羽田空港から品川駅へ【京急線】

京急(KEIKYU)電車で、羽田空港国際線ターミナル駅から品川駅まで乗車してください。所要時間は約 15 分で、約 10 分ごとに発車しています。品川駅には各駅停車、急行、特急すべて停車しますが、特急料金等は一切不要です。

◆ 東京(品川)駅から京都駅・大阪へ【新幹線】

東京駅、または品川駅の東海道新幹線乗り場へ移動して、京都・大阪駅まで新幹線に乗車してください(片道 約 14,000 円、約 2 時間 20 分)。のぞみ号が一番速く到着します。

◆ 夜行バス

京都・大阪行きの夜行バスもあります。詳細については以下のリンク「夜行バス 東京 京都・大阪(茨木)」で確認してください。

トラック別カリキュラム紹介

【Intensive Japanese Language Track (IJL)】

- ◆ IJLトラックでは、少数グループで日本語を集中的に学びます。
- 場所：衣笠キャンパス(京都 KIC)
- 授業は日本語で実施
- 入門から上級レベルの 8 段階クラス(A~F の 6 段階と、更に上の正規レベル)
- 少人数(各クラス約 15 名以内)
- 日本語は 1 週間に 8 コマ、合計 12 時間。
ただし、正規レベルは 1 週間に 3 コマ、合計 4.5 時間

Aレベル(計 8 コマ、9 単位)

- <必修科目>
- 「日本研究」「総合日本語」「聴解・口頭表現」
- <選択科目(2 科目のみ)>
- 「作文・文法」「ビジネス日本語」「新聞読解」

B~Fレベル(計 8 コマ)

- <必修科目>
- 「総合日本語」「聴解・口頭表現」「ライティング」

正規レベル(計 3 コマ、3 単位)

- <必修科目>
- 「文法・文章表現」「読解・語彙」「聴解・口頭表現」

- ◆ 日本語能力が正規レベル(日本語能力試験N相当)の学生は、立命館大学の正規科目(日本語開講科目)を受講することができます。(一部受講できない科目もあります)
- ◆ 英語圏の大学出身の学生、あるいは TOEFL iBT 68/PBT 520 以上のスコアを持っている学生は、OSEトラックと BTトラックの英語開講科目も受講できます。
- ◆ 日本語科目を含め、1 セメスターにつき 20 単位まで登録することができます。

【Open Study in English Track (OSE) / Business Track (BT)】

- ◆ 英語開講科目から希望の科目を選択して受講します。(受講希望者が多い場合は科目ごとに抽選を行う場合があります)
- ◆ 必ず 1 週間に 7 コマ以上登録する必要があります。また、最大 20 単位まで登録することができます。

日本文化入門

日本文化入門の指導は日本語で行います。所属トラックを問わず、SKP 生全員が受講可能です。

伝統ある古都京都で、様々な歴史や文化を体験しながら、学ぶことができます。春 Semester は「和菓子」「いけばな」「三味線」の 3 科目が開講され、最大 3 科目まで受講することが可能です。なお、希望者多数の場合は、抽選となります。単位は各 2 単位です。受講料は 5,000 円から 24,000 円で、受講学生が追加で支払います。

日本文化入門科目の詳細や事前登録についての案内は、2 月中旬にメールで送付します。

【陶芸】（日本文化入門 I）

講師：小国 興一郎（藤平陶芸）

定員：10 名

京焼の伝統は、16 世紀後半の安土桃山時代に始まりました。この京焼の様式は、中国や韓国から伝えられた技術と共に、日本全国の焼窯で培われてきたスキルや技術を取り入れて発展してきました。15 回の授業から成るこのコースでは、学生の皆さんは練習を通して京焼の世界を体験することができます。授業は、京焼で有名な五条坂にある、藤平工房で、毎週土曜日に行われます。授業の後半に、各自で製作した湯呑みを使った茶会に参加します。



【書道】（日本文化入門Ⅱ）

講師：田中 勝茂

定員：35名

- 書道への心構え：道具、姿勢、筆の持ち方、筆遣いの方法
- 文字の練習：漢字、ひらがな、カタカナ
- 「常用漢字」（一般的に使用される漢字）の練習
- 応用練習：色紙、短い冊子、手紙、履歴書
- 理解：日本や中国の書のスタイルを代表する有名な作品の勉強
このコースでは教科書の使用はありません。日本や中国の書のスタイルを代表する作品に加えて、田中先生自筆の書を勉強します。



【茶道】（日本文化入門Ⅲ）

講師：金澤 宗達（裏千家）

定員：25名

この科目では、裏千家今日庵の金澤宗達先生より教えを受けます。茶道は様々な日本伝統文化の内一つの美術品です。授業では、茶道全般の勉強や実習をとおして、茶席においての正しい動きや型を学びます。また、一般公開されていない裏千家の資料館や、茶室訪問も予定しています。



【邦楽(三味線・歌)】日本文化入門Ⅳ

講師：常磐津 都毘蔵

定員：10名

三味線は日本の伝統音楽を代表する楽器の一つです。三味線音楽にはいろいろな種類がありますが、このコースでは、演奏技術や音楽の実態を把握するのみでなく三味線曲と歌を通して日本の音楽を学び、体験します。

学生は練習を通して自分の演奏スタイルを持つようになります。授業の最終日には、その Semester で習った楽曲を個人で演奏し発表します。成績は出席率と授業への参加態度、最終日の演奏成果によって決まります。



日本での生活

宿舎

入居は入居期間中(9月1日～11日)の9:00～17:00になります。宿舎に関する情報は、後日メールでお知らせします。日本の住まいに関して、必ず以下のことに注意してください。

日本では欧米と違って、ホームパーティーはあまり行われないうこともあり、家や寮で騒ぐ習慣はほとんどありません。万が一騒ぐと、他の寮生や近隣の住民の迷惑になり、大きなトラブルになることもあります。日本の文化を理解するという意味でも、日本に住んでいる間は、21時以降は家や寮の中では騒がないように十分注意してください。※ I-House は大学の寮です。日本の寮ではみなさんの生活を守るために多くのルールがあり、寮に住む人はそれらのルールを守らなければなりません。

◆ 食べ物

日本の食材の値段は比較的高いため、多くの学生は大学の食堂で食事をします(1食約500円)。お弁当も販売しています。また、京都や大阪には海外の食材を扱っているお店も複数ありますので、比較的簡単に手に入れることができます。

◆ RM/SKP バディ

I-House には RM が数名ずつ住んでいます。寮で何か困ったことがあれば、RM に相談してください。管理人さんとの会話がうまくいかないときも助けてくれます。

SKP バディ(立命館大学の在学学生)は、みなさんが来日してから日本の生活に慣れるよう世話をしてくれたり、年間を通して様々なイベントを企画したりなどいろいろな面でみなさんをサポートしてくれます。立命館大学で SKP バディと仲良くなった多くの SKP 生は、SKP プログラムを修了して帰国した後でも仲良く交流し続けています。

◆ キャンパス設備

SKP 生は、図書館やコンピュータ室などのキャンパス設備を利用することができます。設備内容や利用方法などは、オリエンテーションの期間中に説明します。

◆ 留学生ラウンジ

留学生は、国際教育センターが開いている時間内は、センター内にある国際交流ラウンジを自由に使えます。パソコン、国内・国外新聞(日・英)、国際雑誌などが用意されています。

◆ クラブ・サークル

立命館大学には、数多くのクラブやサークルがあります。ただし、クラブやサークルに参加すると、多くの時間を費やさなければならない場合もあるので、正式にクラブやサークルに参加する前に、学生オフィスにあるクラブ・サークル本でみなさんが入りたいクラブについて、時間・参加費・内容などを詳しく確認してください。興味があるクラブ・サークルには、何度か体験参加することをおすすめします。共通の趣味をもつ立命館大学生と交流することによって、留学生活はとても充実したものになるでしょう。詳細はオリエンテーションでも説明します。

生活費等

	I セメスター	2 セメスター
食費 (最低額)	180,000	360,000
国民健康保険 ²	9,000	18,000
自賠責保険	1,500	3,000
交通費 ³	35,000	70,000
携帯電話料金	13,000	26,000
レジャー費	100,000	200,000
合計	約 338,500	約 677,000

国民健康・損害賠償保険

日本に留学している間は、国民健康保険(国保)に必ず加入しなければなりません(年間約 18,000 円の保険料)。国保は医療費の 70 パーセントを負担するので、実際の医療費の 30 パーセントを負担するだけで治療を受けることができます。詳しいことは、オリエンテーションで説明します。

国保のほかに、学生損害賠償保険にも必ず加入してください(年間、約 3,000 円の保険料)。この保険は学生が事故などで誤って相手に怪我をさせたり、相手の持ち物を壊した場合に適用される保険です。詳しいことは、オリエンテーションで説明します。

通貨・銀行

みなさんは、立命館大学で学習している期間の生活費を自分で支払わなくてはいけません。空港から宿舎までの交通費と1ヵ月分の生活費(約 85,000 円・家賃を含まない)は、日本円で用意しておいたほうが良いでしょう。もし、事前に用意できなければ、日本の空港でも両替をすることができます。

日本では、クレジットカードより現金が便利です。寮費はクレジットカードでは支払えません。小切手はまったく使えません。また、郵便局と SEVEN-Eleven の ATM では、Cirrus、PLUS ロゴの付いた ATM カードも使うことができます。出発前に、クレジットカード会社に連絡をして、日本でも問題なく使えるように確認してください。

日本到着後には、外国送金ができる日本の銀行の口座で開設することが可能です。口座開設手続きについては、オリエンテーション期間中に詳細をお伝えします。

問い合わせ

【立命館大学衣笠国際教育センター】

京都府京都市北区等持院北町56-1
立命館大学 衣笠国際教育センター
Study in Kyoto Program 係

TEL +81-75-465-8230 (日本時間 9:00~17:00)

FAX +81-75-465-8160

skp@st.ritsumeai.ac.jp

http://www.ritsumeai.ac.jp/eng/html/admissions/program_jp/skp/

※Businessトラック生も問い合わせ先も上記のとおりです

